プレキャストインバート　θ（シータ）panel（パネル）

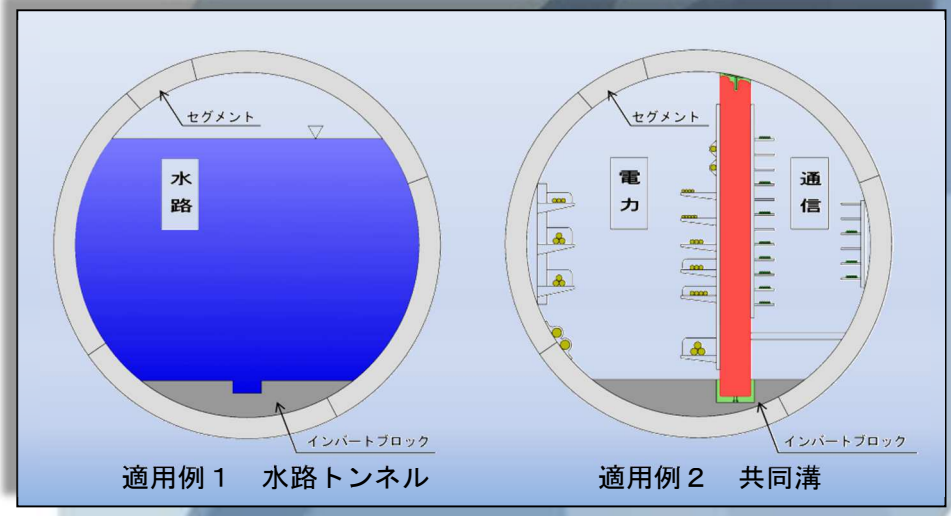
―トンネル用プレキャスト部材―



概 要

θパネルは、トンネルの内部に構築するプレキャスト製のインバートです。インバート部をプレキャスト化することにより、狭隘なトンネル坑内での型枠設置、配筋、コンクリート打設、型枠解体作業、コンクリート品質管理作業が不要となり省力化が可能となります。急こう配のトンネルや延長が長くコンクリートの長距離圧送が必要でコンクリートの品質管理に難がある場合などに有効です。従来の現場打ちインバート工と比較して大幅な工程短縮が可能です。

シールドトンネルでインバート付きセグメントを施工する場合、リング継手の位置を変更したローリング修正用セグメントリングが必要となります。ローリング修正用セグメントはローリング修正量の事前決定やリング数量計画、施工管理に留意する必要がありますが、θパネルを使用することにより、インバートが計画されるトンネルでも施工管理が容易となります。

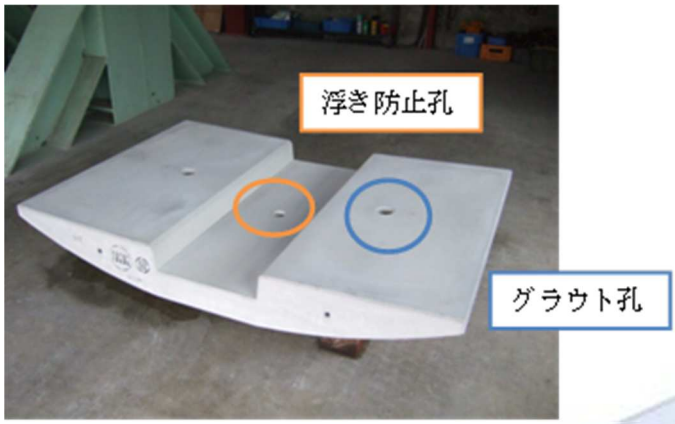


適用例１　水路トンネル　　適用例２　共同溝

株式会社ＩＫＫ

構造の特長

θパネルの相互は、縦断方向連結ピンでスムーズに連結される構造となっています。また、θパネルとセグメントの隙間は、グラウト孔からモルタルを充填します。モルタル充填中にθパネルの浮き上がりを防止する目的で、浮き防止孔を用いてセグメントと固定されます。
尚、雨水や下水の場合、トンネルの耐久性向上や流下抵抗の対策として、θパネルの表面に樹脂パネルを配置することも可能です。





組立施工

新設トンネルの場合、トンネル本体を構築後、レールや枕木を撤去しながらの施工が可能です。設置後はモルタル打設設備が必要となるだけです。
改修工事の場合でもハンドパレット程度で運搬は可能です。









この製品に関する
お問い合わせ先

株式会社ＩＫＫ
東京都千代田区麹町 5-1（麹町弘済ビルディング）
TEL：03-6271-7265

2025.9